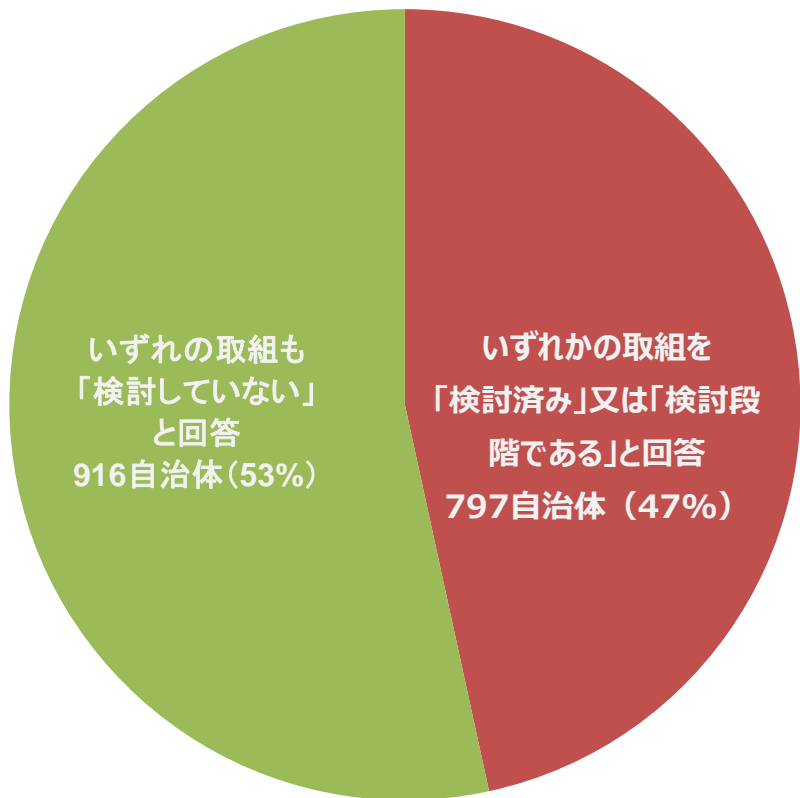


○「復興まちづくりのための事前準備ガイドライン（平成30年7月公表）」に示す5つの取組のうち、いずれかの取組について、令和元年6月末時点で「検討済み」又は「検討段階である」と回答したのは797自治体(約47%)

■ 取組全体の検討状況



(参考) 復興まちづくりのための事前準備の取組内容

体制

復興体制の事前検討

復興まちづくりにおいて、どのような体制で、どの部署が主体となって進めていくのかを明確に決めておく。

手順

復興手順の事前検討

どのような対応が、どのような時期に生じるのかを把握、整理し、どのような手順で実施していくのかを決めておく。

訓練

復興訓練の実施

職員が復興まちづくりへの理解と知見を得るための、復興訓練を実施する。

基礎データ

基礎データの事前整理、分析

どのような基礎データがあるのかを確認し、まちの課題を分析しておく。不足データの追加・充実、継続的な更新等、基礎データを整備しておく。

目標

復興における目標等の事前検討

市町村での被害想定とまちの課題をもとに、被災後の復興まちづくりの目標と実施方針を検討しておく。

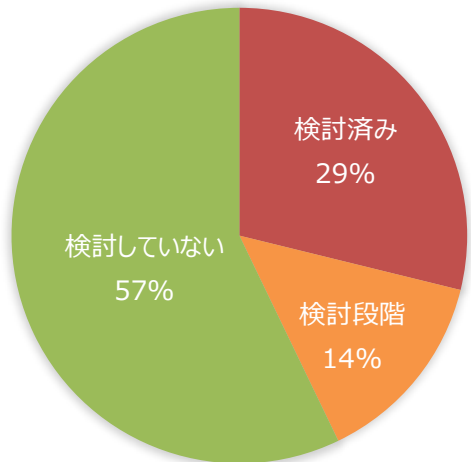
<調査概要>

- ・調査時点：令和元年6月末時点
- ・調査対象：全国の都道府県及び市区町村（1788自治体）を対象に調査し、1713自治体から回答（回答率 96%）

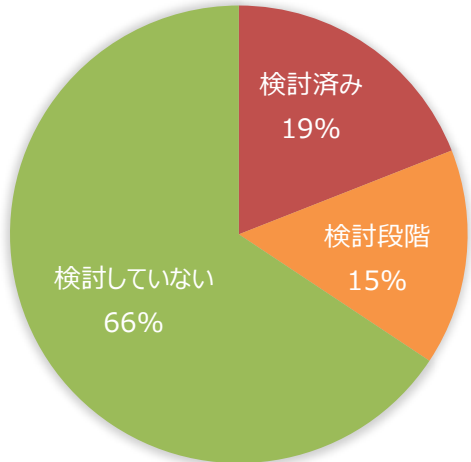
注：数値は、小数点以下を四捨五入

■ 個別の取組(5項目)の検討状況

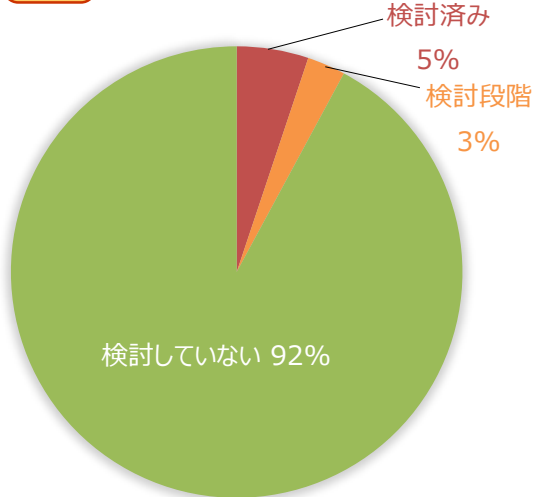
体制 復興体制の事前検討



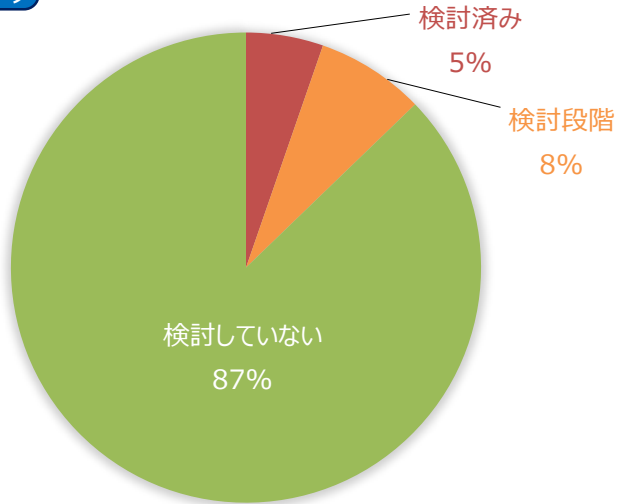
手順 復興手順の事前検討



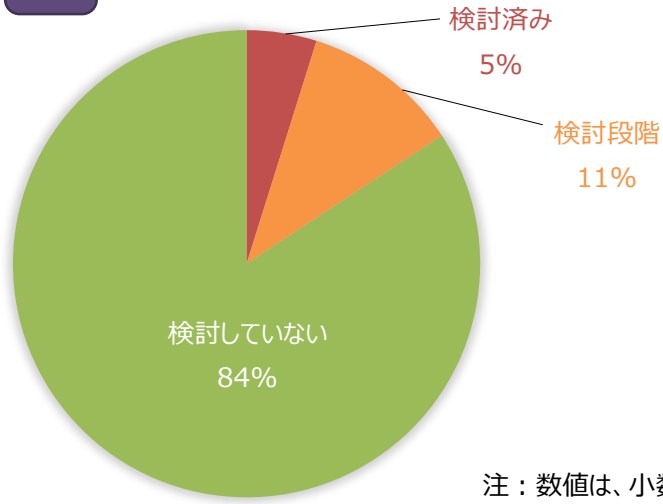
訓練 復興訓練の実施



基礎データ 基礎データの事前整理、分析



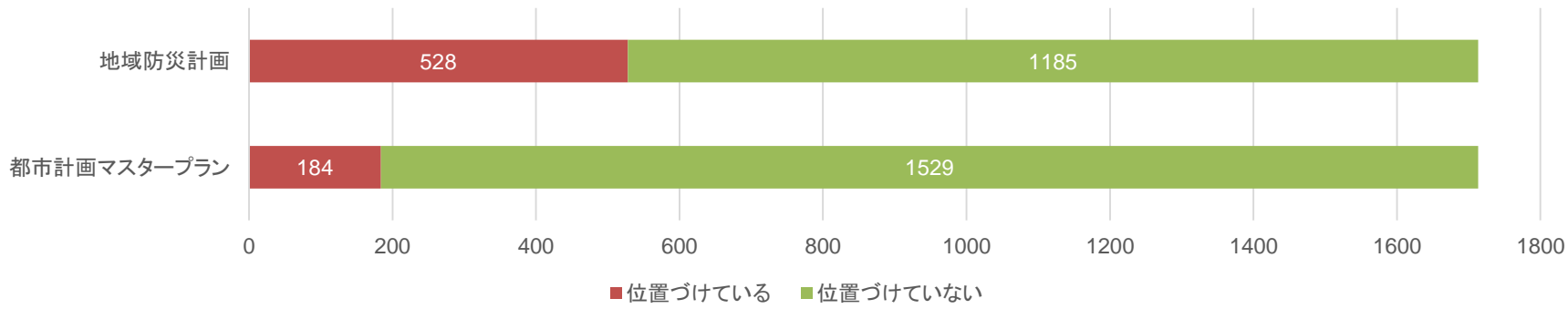
目標 復興における目標等の事前検討



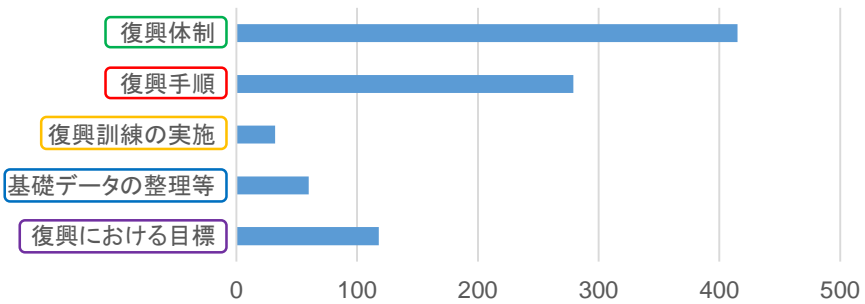
注：数値は、小数点以下を四捨五入

■ 地域防災計画、都市計画マスタープランへの位置付け状況

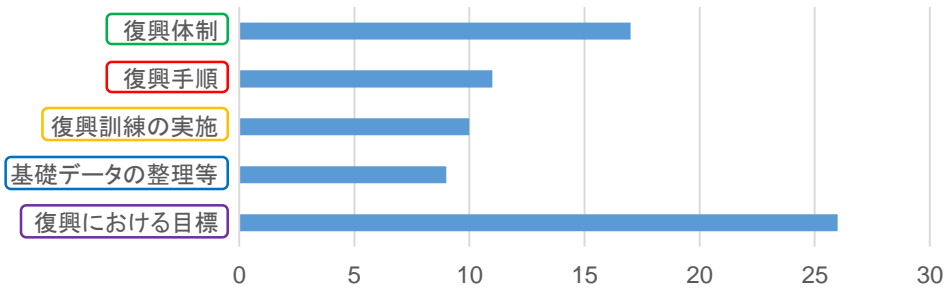
地域防災計画、都市計画マスタープランへの位置づけ状況 (N=1713)



地域防災計画に位置づけている内容 (N=528) ※複数回答



都市計画マスタープランに位置づけている内容 (N=184) ※複数回答



(参考) ガイドラインで地域防災計画及び都市計画マスタープランに位置づけることを推奨している内容

地域防災計画



復興体制

復興手順

復興訓練の実施

都市計画マスタープラン



復興における目標